

平成19年度 各協議会・部会活動報告

《病院栄養士協議会》

小橋川 広樹

平成19年度は、昨年4月より新設された栄養管理実施加算の対応として計画書の作成や他職種と協力し継続的な栄養評価を行うためにそれぞれ試行錯誤しながら業務に追われる毎日ではないかと思えます。また近年、急速に普及しているNST（栄養サポートチーム）等でも臨床現場での栄養問題への取り組みの重要性が認知されチーム医療の一員として役割を担っている意義は非常に高いものがあると感じています。

さて平成20年度は、メディア等でも大きく取上げられている特定保健指導がいよいよ始まります。また診療報酬改定にあたり厳しい財源からあらたに新設された後期高齢者退院時栄養・食事管理指導料（180点）などがあります。是非、予防の重要性や重症化の予防といった点においても管理栄養士の存在価値を高めていけるよう頑張っていきましょう。

今年度も会員の皆さんのスキルアップにつながるような研修会の開催等を予定していますので積極的なご参加及びご協力宜しくお願い致します。

1. 研修会

病栄協主催

平成19年10月13日(土) 『アレルギーの抑制作用など～乳酸菌をもっと知ろう～』

講師：ヤクルト本社 九州支店 広報室 河見 浩司

平成20年2月9日(土) 『高齢者の血糖管理について』

講師：医療法人 アガベ会 若松病院 内科 吉田 貞夫

糖尿病療養部会と合同

糖尿療養部会主催

平成19年6月9日(土) 『腎臓病にまつわる最新のトピックス』

講師：沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 和氣 亨

平成19年9月30日(日)

『小児糖尿病の子の持つ母親から米国のカーボカウントを学ぶ』

2. 関連事業

糖尿病週間・・・平成19年10月27日(土)

全国糖尿病週間：栄養相談・パネル展示等

食と健康・・・平成19年11月23日(金)～25日(日)

かりゆし県民フェスティバル・・・平成19年11月4日(日)

沖縄花と食のカーニバル・・・平成20年2月2日～3日(土・日)

* ～ 栄養相談、食育活動等を中心に関わる。

その他の活動

《地域活動栄養士協議会》

野原 正子

平成19年度は、特定保健指導に向けた栄養士会主催の研修会や他関連団体の研修会などが数多くあり、地域活動栄養士協議会会員にとって例年以上の“勉強の年”だったように思われます。特定保健指導に伴う受け皿として、栄養ケア・ステーション（クリニック、外食成分、食育等を含む）がたちあがりました。担い手は、病栄協や地栄協が中心になっていきます。栄養ケア・ステーションのフル稼働が期待される中で、これからの仕事を考える時、「管理栄養士」の資格は不可欠となっていきます。資格実現のための勉強会のサークルができました。1年後、2年後と新管理栄養士が地栄協から増えていくよう期待したいです。前年度に引き続き、『2008食育カレンダー』の作成もなされました。今回からは、栄養士会のバックアップのもとでの販売体制が整い、他協議会の協力のもと、スムーズな普及拡大、販売ができました。ご協力に感謝いたします。そして、沖縄広告協会より今年“金賞”を受賞（去年は銀賞）しました。また、前回の2007食育カレンダーで紹介された“もずく丼”が、今年、コープおきなわより商品化されたことは、思いがけないことでありましたが、地産地消への貢献につながりました。那覇市委託の“外食アドバイザー派遣事業”も2年目を迎え、新聞等でも掲載されましたが、依頼店舗側から高い評価を得られたという報告がありました。また、19年度は新聞やラジオ、テレビなど取材や出演依頼も多く、各会員に快く対応してもらえたことは、とても嬉しく心強く感じました。皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

地栄協はこれまでの受注の仕事から発展し、新たに会員独自の経験や豊かな発想、センスなどで展開できる仕事の依頼が増えていきます。マイペースながらも、助け合って、やりがいを感じながら、新しい分野の仕事に挑戦していくことも、今後は期待が大きいと感じます。

各会員が無理なく活動ができるために、実質的活動が可能な会員が増えることが当面の課題です。休業中の地栄協会員の皆様の定例会への参加をお待ちしています。

定例会・・・毎月第3土曜日 10時～12時 栄養士会事務所

（変更や中止もありますので、事務局に確認してからご参加下さい。）

（1）担当事業

デンタルフェア

- ・浦添会場（浦添市保健相談センター）・・・かみかみおやつの展示と試食
- ・那覇小祿会場（那覇市保健センター）・・・親子かみかみクッキング
- ・那覇サンエーメインプレイス会場・・・ポスター展示

『2008食育カレンダー』作成・販売

元気っ子集まれ！楽しくクッキング（1月・2月・3月）

（2）協力事業

那覇市委託事業『外食アドバイザー派遣事業』Part

地域活動栄養士研修会（県委託事業・行政栄養士協議会への協力）

健康展

かりゆし県民フェスティバル（出前栄養相談）

おきなわ花と食のフェスティバル

（３）その他（主なもの）

栄養ケア・ステーション 電話相談業務（月１～２回担当）

運営委員会議（月２回）

沖縄県小児保健協会『離乳食の進め方の目安』リーフレット作成

栄養士会窓口依頼の講演会、講座、栄養相談業務、マスコミ等の対応

各種団体委員活動

日栄関連

日栄HP こんにちは！仲間です 沖縄県 （平成１９年１０月）

・・・地栄協の活動が紹介された。

日本栄養士会雑誌（平成２０年２月号）職域協議会のページにて

・・・食育カレンダー作成販売の活動報告が掲載された。

《行政栄養士協議会》

田場 美智子

健康増進法、食育基本法という栄養行政の基盤となる法の整備に続き、平成 20 年度から医療保険者による健診・保健指導が実施される等、社会情勢がめまぐるしく変化していく中、行政機関に勤務する管理栄養士・栄養士はこれらに即座に対応することが求められています。

平成 19 年度の重点的活動は「標準的な健診・保健指導プログラムへの対応」とし、全会員を対象にした会主催の「保健指導実践者の育成研修会」に、全面協力態勢で取り組みました。さらに、県との共催により、八重山・宮古における研修会も実現し、フォロー研修会を含め約 250 人の会員が参加 142 人が規定のプログラムを修了しました。

又、地域活動栄養士研修会（県受託事業）は母子保健事業の取り組みとして開催、「改定-授乳・離乳の支援ガイドの考え方と活用について」をテーマに県外講師を招聘して実施、98 人が参加しました。

標準的な健診・保健指導プログラム研修会

H.19.8/4 サンセット美浜

H.19.8/5 農民研修センター

H.19.9/1 中部福祉保健所

H.19.9/2 //

H.19.10/31 八重山

H.19.11/1 宮古

H.19.12/21 沖縄県看護協会

地域活動栄養士研修会

H.19.7/9 沖縄県総合福祉センター

《福祉栄養士協議会》

山内 久美

平成19年度も福祉栄養士のスキルアップをまぎして、各種研修会を開催いたしました。
 昨年同様、福祉栄養士協議会（老人・児童・障害）独自の研修会を日本栄養士会全国福祉栄養士協議会会長（政安静子）と東京大学大学院教授であられる佐々木先生を講師に研修会を開催しましたところ、前回同様多くの会員の参加があり、意義ある研修会を実施することができました。日中の業務の忙しい中「介護老人福祉施設及び介護老人保健施設における管理栄養士・栄養士の業務量調査」のご協力、又協力事業等への参加も多数ありました、ありがとうございました。

活動報告

会議・研修会名	実施月日	主催	参加者（人）	備考
全国福祉栄養士協議会代表者会議	平成20年3月8・9日 東京都 都市センターホテル	全国福祉 栄養士協議 会	山内久美	
全国栄養士大会における代表者会議（自由集会）	平成19年6月17日 昭和女子大学	全国福祉 栄養士協議 会	山内久美	
第12回専門研修会	全国3会場実施 大分県/ 別府湾ロイヤルホテル	全国福祉 栄養士協議 会	3名	7/28 ~ 7/29
福祉栄養士協議会 研修	平成19年10月26日 沖縄県総合福祉センタ ー	沖縄県福祉 栄養士協議 会	福祉施設に勤務す る管理栄養士・栄 養士 100名	専門研修 会伝達講 習
全国研修会	平成19年 11月23・24日 浜松市/ グランドホテル浜松	全国福祉 栄養士協議 会	3名	

各部会活動

老人部会・・・年4回の学習会

児童部会・・・毎月の学習会

障がい部会・・・年3回の学習会

福祉協議会定例会・・・毎月第3水曜日 午後7時 栄養士会事務所

多くの会員の参加お待ちしております。

《学校健康教育栄養士協議会》

伊集 広子

今年度は、本県に初めての栄養教諭が5名採用されました。次年度も、栄養教諭選考試験が2月に実施されることになっています。食に関する指導がスムーズにおこなわれ、子どもたちの健康教育を充実させるためにも、栄養教諭の採用をさらに進めてもらいたいと思います。

さて、今年度の活動報告としては、各種研修会や講演会への参加や、学校栄養士会独自の事業への参加の他、学校健康教育栄養士協議会として、「食と健康展」では、展示の担当4名、催事場の担当8名が、書籍の販売やもずくどんぶりの試食等を協力して行いました。

その他にも、地域や保護者との連携で、学校やPTA等からの講師依頼もあり、食に関する関心の高さを実感しています。

今後も子どもたちの健康のために、会員が力を合わせて協力していけるようにしたいと思います。最後に、ご協力いただいた会員の皆様に感謝いたします。

《主な活動報告》

- ・ 小・中学校での授業と献立による食指導
- ・ 栄養ケア・ステーション（電話相談）
- ・ 沖縄県栄養士会「食と健康展」
- ・ おきなわ花と食のフェスティバル

《集団健康管理栄養士協議会》

城間 美智子

平成19年度は県栄養士会主催の独自事業、委託事業に参加しました。会員が少なく、協議会独自の事業は難しいのが現状です。そこで他の協議会が主催する事業等にも参加させて頂いております。

20年度は、協議会として沖縄県栄養士会の独自事業健康展に積極的に参加したいと思しますのでご協力お願い致します。

《宮古栄養士会部会》

伊志嶺 早織

19年度の活動目標は会員の勉強の場をつくり、地域に根ざした栄養士活動の充実を図ることを目標に取り組んできました。特に、11月には金城典子氏に栄養に関する講座を御願いしたら快く引き受けてくださり大変私たち栄養士会に明るい希望の光をもたらして下さいました。これをおきに、20年度も年間

の行事に取り入れていけたらとおもっております。離島ゆえに問題等も多々ありますが、それをチャンスととらえて、今後は県栄養士会との連絡を密にし支援もお願いしたいと思っています。

《八重山栄養士会部会》

神里 朋美

今年度も昨年同様5つの活動目標を掲げ活動してきました。

1. 地域に根ざした栄養士会活動の展開と広報活動の強化
2. 沖縄県栄養士会との連携
3. 定期的な拡大役員会の開催（原則として毎月の第1火曜日）
4. 各専門班の活動の強化
5. 積極的な研修会の開催

各班の活動

学校班：調理実習『地域の行事食』（7/27・28）

病院・福祉班：大量調理従事者衛生教育研修会の開催

行政・地域活動班：保育所出前講座に講師派遣

部会の活動

ヘルシーメニューコンテストの選考委員会、八重山地区保健医療協議会へ委員として委託され、多くの関係団体と情報交換することができました。さらに、石垣市母子保健事業支援協力を行いました。

【部会活動】

- * 平成19年度八重山部会定期総会（6/15）
- * おやこ料理教室の開催（10/14）
- * 保健所出前講座（2/26）
- * 拡大役員会（13回）

【各班活動】

- * 学校班：調理実習『地域で採れる食材を使っの調理実習』（7/30・31）
- * 病院・福祉班：大量調理従事者衛生教育研修会の開催（10/17・18）
- * 行政・地域活動班：保健所出前講座講師派遣（2/26）

【協力事業】

- * 「健康福祉まつり」にて栄養士会コーナーの設置（12/2）
母子保健（乳幼児検診等）事業等への支援協力（45回）
「平成19年度八重山地区保健医療協議会」委員（3回）
「石垣市市制60周年 食育フォーラム」シンポジスト（2/10）
- * 保健所：「ヘルシーメニューコンテスト」後援団体、選考委員、表彰式（2回）
- * 県栄養士会：県警栄養指導における栄養士派遣（8/6）

《糖尿病療養部会》

福里 勝子

当部会の主な活動内容は、糖尿病に関する研究、研修会の開催、日糖協県支部が主催する小児糖尿病サマーキャンプ、全国糖尿病週間等の協力と、部会員への弥生、さかえの発送作業を行っています。

小児糖尿病サマーキャンプにおいては、ここ数年はカーボカウントにて指導を行っています。昨年は、米国でカーボカウントの指導を受けられた方の話を聴く会を企画し、食事と血糖上昇の関係など、これまでの考え方、指導の仕方について、私達栄養士は大変刺激を受けました。また、新しい試みで、食品及び料理による食後血糖値の変化についての研究で、ジュースやお菓子類の6食品について、血糖値の変化を検査しました。

昨年のこれらの活動を基に今年は、さらなるレベルアップを図り、サマーキャンプにおいての親御さんと協同での媒体作りや栄養指導に生かせるよう、頑張りたいと思います。

<活動状況>

研修会

6月9日 「腎臓病にまつわる最新のトピックス」

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 和氣 亨先生

2月9日 「高齢者の栄養管理（糖尿病の経管栄養を盛り込む）」

北中城若松病院 吉田 貞夫先生

（病栄協と協同企画）

第30回沖縄県小児糖尿病サマーキャンプ 8月15～18日 玉城少年自然の家

第43回全国糖尿病週間 10月27日 那覇メインプレイス

「食品及び料理による食後血糖値の変化について」研究 7月22日・9月30日

米国のカーボカウントを聴く会 9月30日

“食べてちゃーがんじゅう 沖縄の健康食” 増刷